令和６年度 【リラックスサーフタウン日向活力創出プロジェクト】①

申請者	宮崎県日向市	初回採択回	令和２年度第１回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	170,671千円（31,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野（詳細）	地方への人の流れ分野
事業目的・概要	本市の「お倉ヶ浜」や「金ヶ浜」は、良質な波が１年を通じて打ち寄せることから、全国のサーフィン愛好者の間で「サーフィンの聖地」として注目を浴びている。本プロジェクトはこうした好機を生かすため、サーフィンの国際大会を継続して開催・支援するなど、国内外へ知名度の向上を図り、サーフィン客の誘客を図る。 また、サーフィンを目的とした移住者や本市で働きながら休暇を楽しむワーケーションとして訪れる人も多く、それらの方々は本市での地域活動等を通じて地域活性化の一翼を担っている。本交付金を活用して、サーフィン・海を核に、その他の地域資源を組み合わせたコンテンツ造成などにより観光消費額の増加を目指すとともに、都市部での移住セミナー等を開催し、新たな地域の担い手となるサーフィン移住者の増加、ワーケーションによる関係交流人口の増加による地域活性化を目指す。		
令和６年度 事業内容 （イメージ写真）	（1）差別化したプロモーション（「ヒュー！日向 マッチング短歌」など）、新たな体験型観光コンテンツの造成、観光ＤＸ支援 （2）サーフィン国際大会World Surf Leagueの開催支援及びおもてなしブース設置等 （3）ヒュー日向ホームページ、フェイスブック・インスタグラムを活用した情報発信、のぼり旗作成 （4）ワーケーションPRイベント等の実施、地元受入組織への運営補助金 （5）サーフィン移住促進プロモーションの実施 （6）ビーチの多面的利用の促進・ビーチテニスの国際大会等の大会開催支援		

令和６年度 【リラックスサーフタウン日向活力創出プロジェクト】②

主な経費 実施体制	（1）体験型観光等の造成支援やプロモーション【13,000千円】 ①体験型観光コンテンツ造成支援（補助金）3,000千円、実施体制：日向市体験型観光コンテンツ造成協議会 ②観光コンテンツDX推進事業（補助金）3,000千円、実施体制：一般社団法人日向市観光協会 ③日向ファン拡大推進事業（委託料）7,000千円、実施体制：株式会社電通九州宮崎支社 （2）サーフィン国際大会World Surf Leagueの開催【6,000千円】 ① WSLサーフィン大会の開催支援（補助金）5,000千円、実施体制：一般社団法人サーフィン・ジャパン・インターナショナル ②大会を活用した観光誘客・ 情報発信・おもてなしのための運営支援（補助金）1,000千円、 実施体制：日向ファン拡大イベント等実行委員会 （3）サーフィン等ビーチ環境の魅力発信【6,000千円】 ①ホームページ、SNSでの情報発信（委託料）5,490千円、実施体制：株式会社電通九州宮崎支社 ②その他の情報発信（役務費・需用費）510千円、実施体制：日向市観光交流課 （4）ワーケーションの魅力発信・地元定着【4,000千円】 ①PRイベント等の実施（委託料）2,000千円、実施体制：日向市商工港湾課 ②地元受入組織の運営（補助金）2,000千円、実施体制：日向市ワーケーション推進会議 （5）サーフィン移住促進【1,500千円】 ①サーフィン移住プロモーション動画作成（委託料）1,500千円、実施体制：日向市総合政策課 （6）ビーチの多面的利用の促進【500千円】 ①ビーチテニスの国際大会等の大会開催支援（補助金）500千円、実施体制：宮崎県ビーチテニス協会
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①サーフィン等利用客数（＋68,538人）、②年間観光消費額（＋2,847.46百万円） ③「地方コト消費型」観光メニューの開発数（＋33件）、④移住促進事業による移住者数（＋440人）